

第5次振興計画の見直しに伴う市民アンケートの結果について

～市民の意見を十分にふまえた、市民主体の計画の見直し～

市民アンケート調査の概要

平成22年6月に、(1)まちづくりに対する市民ニーズを把握するものと、(2)計画前期の取組みを評価するものの2種類のアンケートをそれぞれ市民2,000名、計4,000名に送付。

(1)市民ニーズの把握版969名(48.5%) (2)計画前期の取組み評価版905名(45.3%) 計1,874名(46.9%)から回答。

(1)市民ニーズの把握版調査結果のポイント

寒河江市の住みよさや愛着

市民の74.3%が「住みよい」「どちらかといえば住みよい」と回答。「(ずっと又は当分は)住み続けたい」が83.3%

寒河江市へ愛着を感じている人は、72.5%。

愛着を感じている理由

「自分のふるさとだから」57.0%

「自然環境がいいから」45.2%。

第5次振興計画の将来都市像

「状況に合わせた新たな都市像で」 49.1%

「現在の将来都市像で」 27.6%

5年後の将来像

「高齢者が安心して暮らせるまち」 42.0%

「自然や景観を大切にすまち」 36.9%

「若者が住み、活躍できるまち」 36.1%

寒河江市のイメージアップのためにアピールすべきもの

「さくらんぼの里」54.8%、「豊かな農産物」28.4%、

「花と緑のまち」 24.6%

項目別の市政の満足感

「満足」と「やや満足」が多かった項目

「ごみ収集・処理」33.5%、「上水道」33.5%、「下水道」29.6%

「不満」と「やや不満」が多かった項目

「雇用の確保」41.6%、「生活道路の除雪」36.3%、

「公共交通の便」32.1%

今後力を入れるべき項目

「雇用の確保」64.5%、「高齢者福祉」61.9%、

「医療施設」60.2%

個別の設問において回答数が多かったもの

未就学児の子育て支援において重点を置くべきこと

「仕事と子育ての両立できる環境の整備」45.9%

今後の市立病院のあり方

「休日夜間診療の充実」52.5%

市立病院に必要なもの

「特色ある診療科とそれを担う医師」46.4%

子どもの教育上特に必要なもの

「生命を尊ぶ、道徳心を培う教育」54.1%

施策別のこれまでの取組みに対する満足感

(2)「計画前期の取組み評価版」のポイント

①施策別のこれまでの取組みに対する満足感

◇「満足」と「やや満足」を合わせた回答が多かった施策

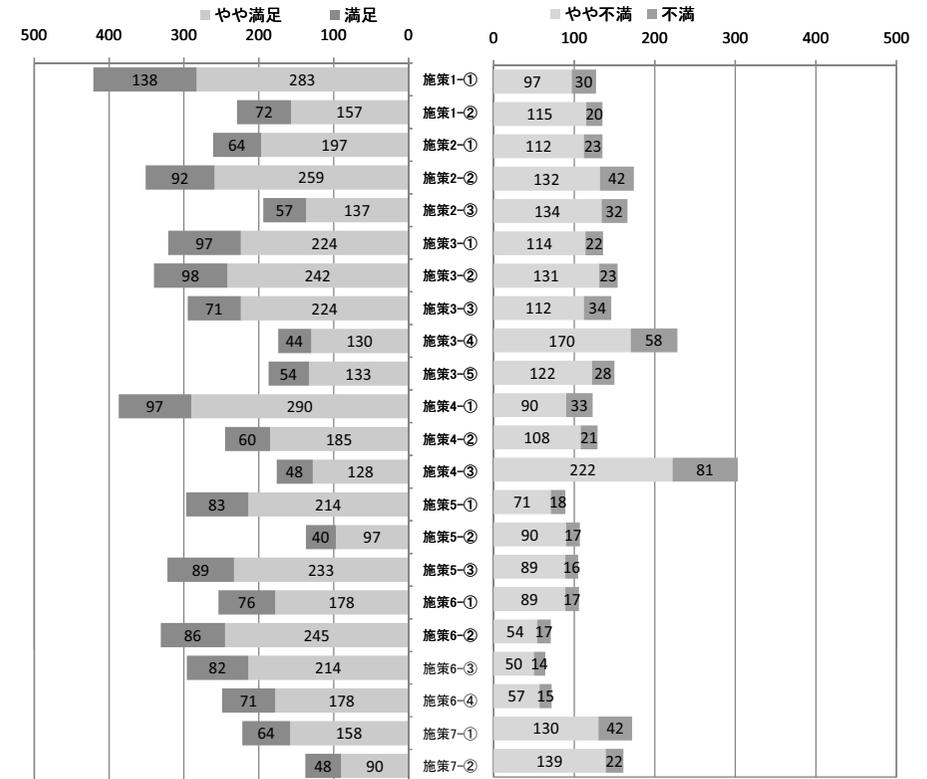
項目	%
1 歴史と文化を生かした美しい景観の形成	46.5
2 すこやかな成長と生きがいある地域社会の形成	42.7
3 次世代へつなぐ道路交通体系の構築	38.7

◇「不満」と「やや不満」を合わせた回答が多かった施策

項目	%
1 充実した医療体制による安心な暮らしの提供	33.4
2 人行き交い、賑わいある商業の振興	25.2
3 次世代へつなぐ道路交通体系の構築	19.2

②今後力を入れるべき事業において回答数が多かったもの

項目	%
1 医師の確保	75.6
2 水路や生活道路の改善	60.6
3 生活道路となる市道の整備	58.6
4 介護予防の人材育成	57.0
4 ごみ減量化と再資源化の推進	57.0
6 寒河江産農産物のPR強化	56.6



施策1-① 歴史と文化を生かした美しい景観の形成
 施策1-② 文化の薫りとゆとりある豊かな暮らしの形成
 施策2-① 田園と都市とが共生する土地利用の推進
 施策2-② 次世代へつなぐ道路交通体系の構築
 施策2-③ 快適で活気ある居住空間の提供
 施策3-① 競争力に強い農業経営基盤の確立
 施策3-② 新たな観光産業の創出
 施策3-③ 活力ある工業の振興と雇用の創出
 施策3-④ 人行き交い、賑わいある商業の振興
 施策3-⑤ 地域経済の活性化と新たな産業の創出

施策4-① すこやかな成長と生きがいある地域社会の形成
 施策4-② 生涯を通して健康で明るい生活の実現
 施策4-③ 充実した医療体制による安心な暮らしの提供
 施策5-① 市民参加による協働のまちづくり
 施策5-② 市民による地域社会の形成
 施策5-③ 安全安心な地域づくり
 施策6-① 美しく豊かで元気な心を育む人づくり
 施策6-② 郷土を愛し、次代を担う子どもたちの育成
 施策6-③ 地域主体の活動による心豊かな人づくり
 施策6-④ 国際社会に対応した地域と人づくり
 施策7-① 行財政改革と市政運営
 施策7-② 広域的視点にたった市政の展開